

トンネル設備の紹介

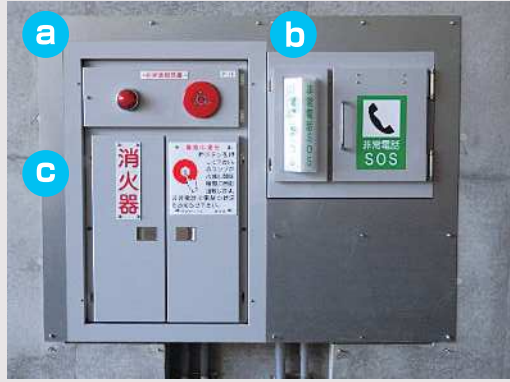
●トンネル及び掘削区間の外観



●防災設備の紹介

■通報・消火設備

- **押しボタン式通報装置**
事故や災害の発生時に、ボタンを押すことにより警報表示板で異常を伝えます。
- **非常用電話**
事故や災害の発生時に、警察や消防へ通報するために使用します。
- **消火器**
火災発生時に、使用します。



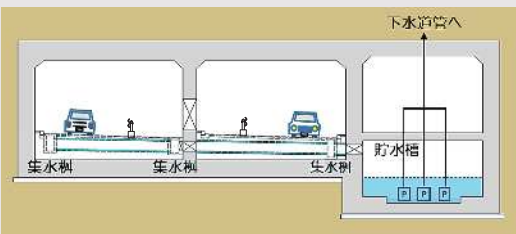
■警報表示板

事故や災害発生時に、利用者に対して危険を知らせます。



●排水設備の紹介

貯水槽に貯めた雨水は、ポンプで吸い上げ、下水道管に排水します。ポンプ(予備含む3基)は、最大で1分あたり9.6m³(9600リットル)の排水が可能です。



●発電設備の紹介

■高圧受変電設備

電力会社からの電力を変電しトンネル設備に供給します。

■非常用自家発電設備

停電した際に、ディーゼル発電機でトンネル設備に電力を供給します。



■無停電電源装置

停電した際に、非常用自家発電設備稼働するまでの間、トンネル設備に電力を供給します。

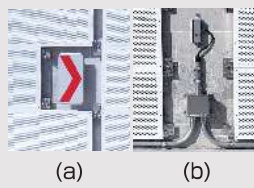
●安全・環境設備の紹介

■視線誘導設備

トンネルの曲線区間で運転手の視線を適切に誘導し、安全性を高めます。

(a)線形誘導表示板

車のヘッドライトに反射する表示板を設置しました。



(b)視線誘導灯

点滅するLEDライトを設置しました。



■LED照明*

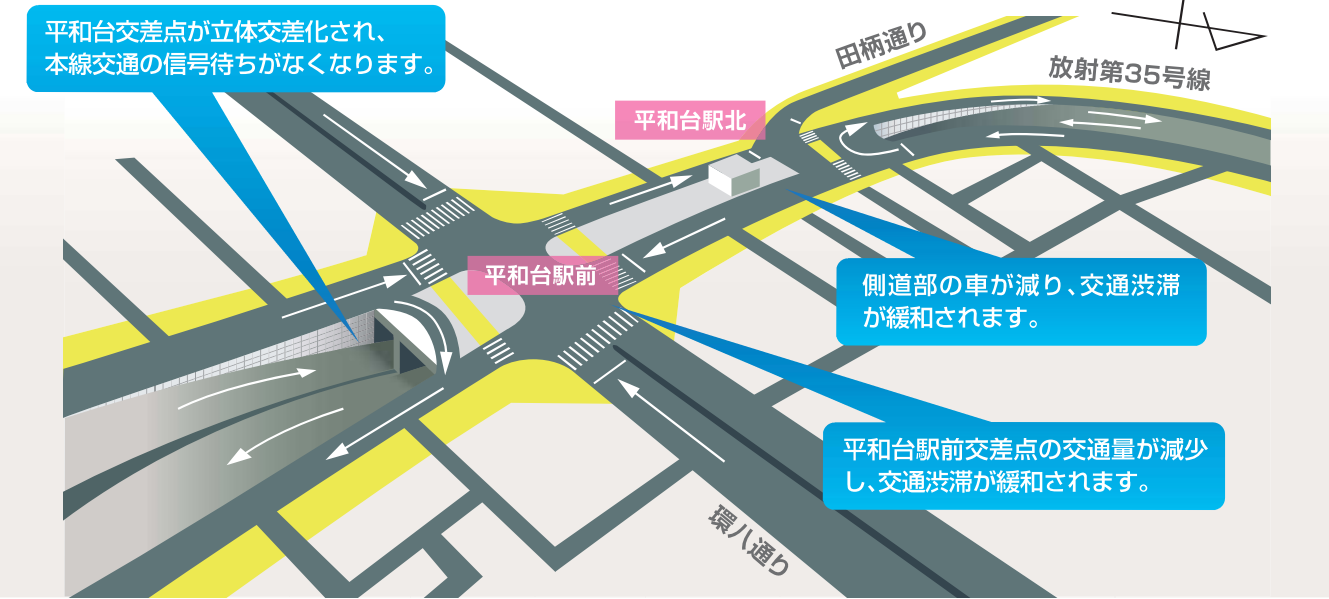
トンネル内を安全に走行させるため、トンネル入口付近の照明を天候に応じて自動で調整し、視認性を確保します。



*従来の蛍光灯に比べ約10倍(約9万時間)の寿命であり、電力消費を約6割削減します。

整備効果・事業経緯

●整備効果



●事業経緯

昭和40年 6月	都市計画決定(練馬区豊玉中三丁目～板橋区新河岸三丁目)
平成14年 9月	環境影響評価書提出(練馬区早宮二丁目～練馬区北町五丁目)
平成16年12月	事業認可取得(練馬区早宮二丁目～練馬区北町五丁目)
平成19年度	工事着手
平成25年12月	「歩道の整備計画案」作成
令和2年 3月	平面部暫定開通(環八通り～川越街道)
令和6年 2月	平和台トンネル暫定開通(上り線・下り線各1車線を開通)



お問い合わせ先 | 東京都第四建設事務所 工事第一課
 〒170-0005 東京都豊島区南大塚2丁目36-2
 TEL: 03(5978)1727
 ホームページ: <https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jimusho/yonken/index.html>

東京都 四建 検索

登録番号(5)8 令和6年1月発行

東京都計画道路 放射第35号線

早宮 北町

令和6年2月24日(土) 平和台トンネル暫定開通



東京都第四建設事務所

放射第35号線の概要

●放射第35号線とは

- 本路線は、練馬区豊玉中三丁目を起点とし、板橋区新河岸三丁目を終点とする延長約8.5kmの都市計画道路です。
- 放射第35号線は、放射第36号線と接続して、都心部から埼玉県を結び、都市の骨格を形成する幹線道路です。
- 本路線の整備により、交通混雑が緩和し、移動時間の短縮が期待されます。また、生活道路への抜け道交通が減少し、安全性が向上します。

●事業中区間(早宮・北町)について

- 練馬区早宮二丁目から同区北町五丁目までの約1.4kmについて、平成16年12月に事業着手しました。
- 平成19年度から北町地区において工事に着手し、平成24年度から平和台トンネル工事にも着手しました。
- 令和2年3月には、環八通りから川越街道までの約1.1km(平面部)について、暫定開通(2車線)をしました。



令和6年2月に、平和台駅前交差点を立体交差化する「平和台トンネル」を暫定開通します。

●今後について

- 現在、①北町西小前歩道橋工事を進めており、続けて②歩道整備工事(電線共同溝や遮音壁設置含む)を実施していきます。
- 引き続き、放射第35・36号線(小茂根・早宮)の事業中区間の整備完了に向けて取り組んでまいります。



●平面図(暫定2車線開通)

東京都計画道路幹線街路放射第35号線	
道路規格	第4種第1級
事業延長	L=1330m
道路幅員	40m~50m
幅員構成	本線暫定2車線(将来4車線)

凡例

	車道部
	歩道
	植栽(低木・中木)
	植栽(高木)

■仮称環状8号線横断地下通路(線馬区施工)

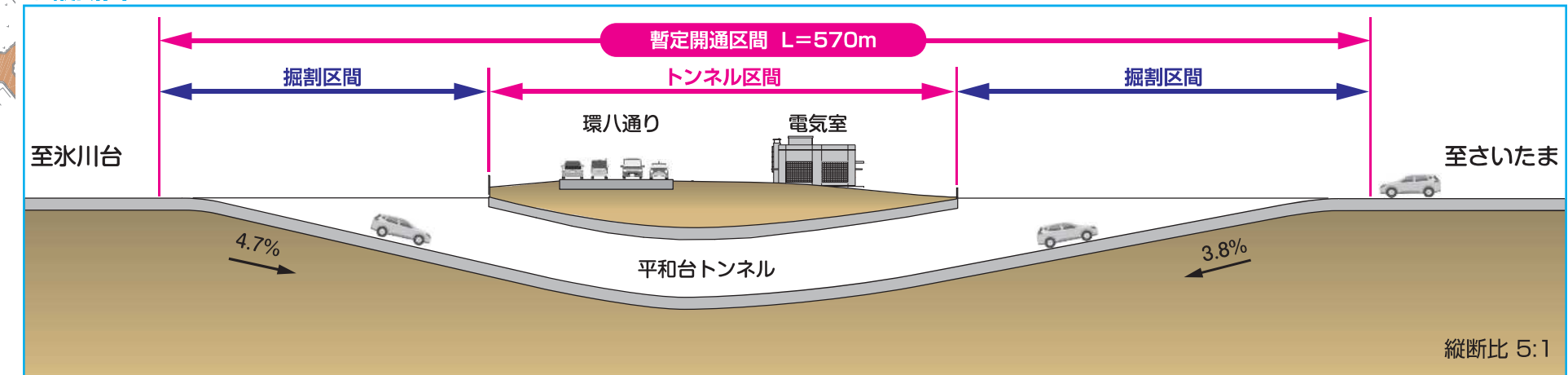


環状8号線を横断し、地下鉄有楽町線・副都心線平和台駅舎へ連絡する地下通路を整備することで、歩行者の利便性と安全性の向上を図ります。

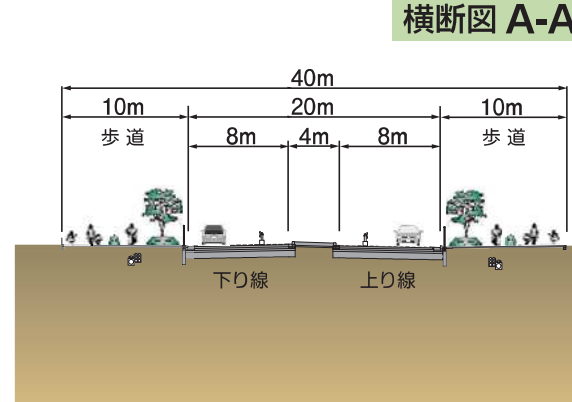
■事業中間区(早宮・北町) L=1330m



●縦断面

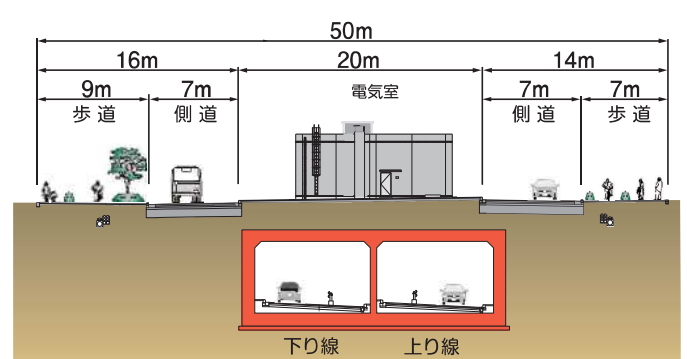


●横断面 ※1



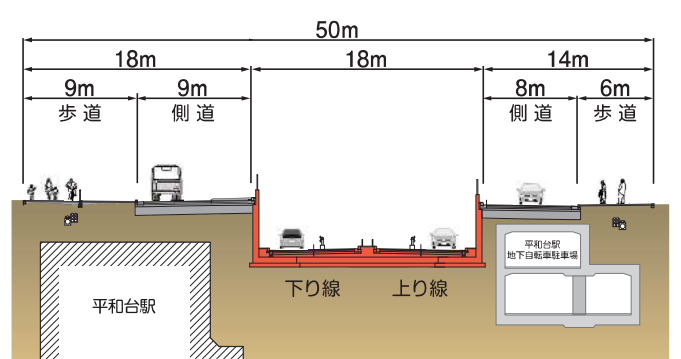
※1 現在2車線供用ですが前後区間の整備と合わせ将来4車線での供用となります。車道部を低騒音舗装とし、車両の走行音低減を図ります。

●横断面 B-B ※2



※2 上り線・下り線各1車線を開通

●横断面 C-C ※2



■北町西小前歩道橋



北町西小学校の通学ルートにバリアフリー対応の歩道橋(エレベータ付き)を整備中です。

■平和台トンネル電気室



平和台トンネルに電気を供給する施設です。停電時のため自家発電設備を備えています。景観に配慮した色彩としました。

●歩道の構造



■自転車走行空間
歩道と自転車の通行帯は、植栽または舗装の色分けで分離し、ピクトグラムにより利用者へわかりやすく明示しました。



■LED照明
環境に配慮し、長寿命かつ電力消費の少ないLED照明を採用しました。

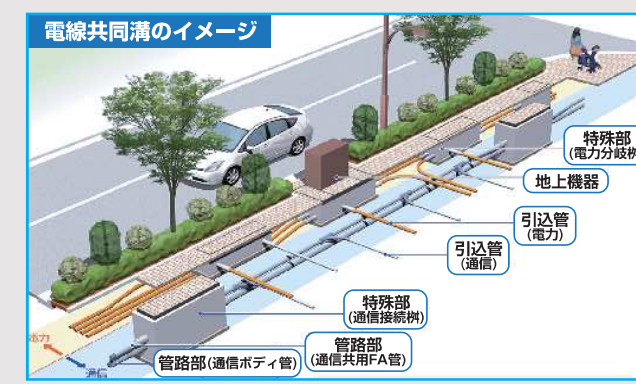
■歩道舗装
雨天時の安全性や快適性を向上させるため、透水性ブロックを採用しました。ブロックの色彩は、歩行者を暖色系、自転車を寒色系に区分しました。

■遮音壁
自動車走行音を低減するため、環境対策上必要な区間に遮音壁を設置しました。

●無電柱化(電線共同溝)

電線や電柱を無くす無電柱化(電線共同溝)により、「都市防災機能の強化」「安全で快適な歩行空間の確保」「良好な都市景観の創出」を図りました。

- 管路部：電力や通信のケーブルを収容する管路
- 特殊部：宅地への供給ケーブルを継続したり分岐させる箇所
- 引込管：宅地への供給ケーブルを収容する管路
- 地上機器：電力の変圧器などを収容するボックス



●街路樹

沿道環境の保全や緑豊かな景観を創出するため、既存樹木を活用しつつ、高木・中木・低木を組み合わせ緑化を図りました。



※歩道の構造は、放射35号線沿道周辺地区の皆さまと策定した「歩道の整備計画案(平成25年12月)」を踏まえ整備を実施しました。